

2008 年度総会議事録

日時	2008 年 5 月 17 日 (土曜日) 10 : 00 - 11 : 30
場所	東京エレクトロンホール宮城 602 室
出席者	役員 三浦望慶 山本光璋 藤田和樹 吉村洋 事務局 高橋直博 (事務局長) 海老名真綾 海老名裕太 及川由香 佐藤央 税理士 伊藤俊一 会員 個人正会員 26 名 団体正会員 4 団体
委任状	128 通
議長	三浦望慶
司会	眞山むつ美

(1) 審議事項

- 2007 年度事業報告
- 2007 年度収支決算報告
- 2008 年度事業計画 (案)
- 2008 年度収支予算 (案)
- NPO 法人登記について
- 新年度役員選出
- その他

(2) 議事進行

会則第 21 条の規定に基づき定期総会を開催し、会則第 24 条による定足数を満たし、今総会は成立した。
会則第 23 条に基づき会長より指名を受けた議長により、総会次第 (添付資料 2) に基づき進行し、全ての議事について承認された。

【審議の経過概要】

各議案に関する会員からの質問に対し、事務局長及び関係者より回答した。

2007 年度事業報告

事務局長より事業報告がなされた。主な質疑応答は次の通り。

- ・ JNFA 公認イベントとは、どのような規定をもって公認とするのか。

公認イベントの条件としては、JNFA の趣旨に賛同し、必ず参加者数に見合った JNFA 公認インストラクターの参加があること。その上で申請書類を提出することとしている。

2007 年度収支決算報告

事務局経理担当より収支決算報告がなされ、監査より関係帳簿が的確に処理されていたことが報告された。

2008 年度事業計画（案）

事務局より、平成 20 年度事業計画（案）の内容説明が行われた。主な質疑応答は次の通り。

- ・人材養成のルールブック的なものの作成は予定にあるか、提供は可能か。

これまでのカリキュラムとして足りなかったものなどを情報交換しながら計画していくこととする。

2008 年度収支予算（案）

事務局経理担当より収支予算（案）について説明がなされた。主な質疑応答は次の通り。

- ・収入を増やすために資格取得のしくみを変えて簡単に会員を増やせるようにすること、各地への手続きを容易に行うための支部を作ること、団体や支部へ事務経費として資金を分配すること、このような考えはあるか。

今後は収支についてはバランスを考える必要がある。

資格取得のしくみを変えることについては、国際ノルディックウォーキング協会（INWA）の指導に沿って運営しているので難しいのではないか。

さらに 理事より 収入が養成講座に偏っているが、安定したものにするには今後議論していく。団体正会員などの意見も反映しながら検討の必要がある。

NPO 法人登記について

事務局より NPO 法人登記について説明がなされた。

新年度役員選出

事務局より、新年度役員選出（案）が提示された。主な質疑応答は次の通り。

- ・理事と監事を兼任することに問題はないのか。

税理士より 任意団体では差し支えないが、NPO 法人登記の際は兼ねることは出来ない。

新年度役員選出に関し、満場異議なく以下の通り承認された。

名誉会長	Dr.Sinikka salo（サロ シニッカ氏）
名誉顧問	Dr.Merja Karppinen（カルツピネン メリヤ氏）
会 長	三浦望慶氏
副 会 長	永富良一氏
役 員	菊地賢一氏
	竹田正樹氏
	山本光璋氏
	藤田和樹氏
	佐藤久氏
	吉村洋氏（監事兼務）
	高橋直博氏（監事兼務）
事務局長	海老名真綾氏

その他

事務局より、別紙「別紙「アクティビティリーダー/ペーシクインストラクター養成講座開催の流れについて」に基づき、養成講座開講の際の事務作業の変更点について説明がなされた。続いて事務局より、資格取得の流れの変更点について説明がなされた。

(3) 連絡事項

新事務局長より、事務局スタッフの紹介が行われた。

又、団体正会員の構成メンバー変更・追加状況については随時事務局まで連絡をするよう要請があった。

(4) 懸案事項

本総会での懸案となった事項は次の通り。

- ・ 収入を増やすための方策の検討。
- ・ NPO 法人登記に向けて新たな体制構築。

(5) 今後の予定

前述の懸案事項の検討を順次行っていく。

以上 この議事録が正確であることを証します。

2008 年 5 月 17 日

議長 三浦望慶

【添付資料】

1. 総会次第
2. 監査報告書
3. アクティビティリーダー/ヘルプインストラクター養成講座開催の流れについて